システム導入に係るチェックシート
 (※受注者からシステムベンダー向け)

No.	確認事項		確認結果
1	アクセス制御に関する事項	本システムは、不正なアクセスを防止するためのアイデンティティ管理（IDのプロビジョニングから廃棄まで）とアクセス制御を実装していること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
2	アクセス制御に関する事項	本システムは、システム管理者等の特権アカウントがクラウドサービスに接続する際は、強化された認証技術（多要素認証）を用いていること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
3	アクセス制御に関する事項	本システムは、クラウドサービスに影響を与える操作の特定と誤操作の抑制するために、手順書の作成や誤操作を認識可能なアラート等の実装を考慮していること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
4	アクセス制御に関する事項	本システムは、クラウドサービス上で構成される仮想マシンに対して適切なセキュリティ対策を行っていること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
5	アクセス制御に関する事項	インターネット等の外部の通信回線から庁内通信回線を経由せずクラウドサービス上に構築した情報システムにログインすることの可否の判断を行っていること。（リモートからクラウドサービスにインターネットで直接接続するようなケースが有る場合のみ該当）	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
6	暗号化に関する事項	本システムは、取り扱う情報の機密性に応じた保護のための適切な暗号アルゴリズム（CRYPTRECにより安全性及び実装性能が確認された「電子政府推奨暗号リスト」）を用いた暗号化処理が行われていること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
7	設計・設定及び開発に関する事項	本システムは、クラウドサービスの利用の企画、要件の確認の段階から想定される脅威やリスクに対するセキュリティ対策を検討し、その検討結果を踏まえ、設計・開発におけるセキュリティ対策を行っていること。また、クラウドサービスで取得可能なログの種類、範囲等を確認し、必要となるログの取得機能を実装していること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
8	設計・設定及び開発に関する事項	本システムは、クラウドサービス内における時刻同期の方法について確認し、取得するログの時刻、タイムゾーンを統一していること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
9	設計・設定及び開発に関する事項	本システムは、設計・設定時の誤りの防止の対応として、設計書や設定のレビューやクラウドサービスのフレームワークとの比較などを行っていること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
10	設計・設定及び開発に関する事項	本システムは、セキュリティを保つための開発手順やフレームワーク等の情報を活用していること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
11	設計・設定及び開発に関する事項	クラウドサービス上に他ベンダが提供するソフトウェア等を導入する場合のそのソフトウェアのクラウドサービス上におけるライセンス規定を確認していること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
12	設計・設定及び開発に関する事項	クラウドサービス上に構成された情報システムと他のクラウドサービス利用者のネットワークやサブネット間等の異なるネットワーク間の通信（トラフィック）を監視すること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
13	設計・設定及び開発に関する事項	利用するクラウドサービス上の情報システムが利用するデータ容量や稼働性能（移植容易性）について、必要に応じてクラウドサービス提供者に報告を求め、業務が継続できるよう考慮していること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
14	設計・設定及び開発に関する事項	クラウドサービスを利用する業務において必要となる可用性（冗長構成や冗長回線等の実装）を考慮した設計になっていること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
15	その他	本システムは、日本の裁判管轄、法令が適用されること。海外への機密情報の流出リスクを考慮し、クラウドサービスを提供するリージョン（国・地域）を国内に指定すること。国内のクラウドサービスにおいて、利用者のデータが、海外に保存されないこと。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
16	その他	クラウドサービス提供者が、利用者の情報資産へ目的外のアクセスや利用を行わないように定められていること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)
17	その他	情報セキュリティ対策の履行が不十分な場合の対処方法について、規定されていること。	☐ 確認済 (不適切と考えられるものなし)

※確認事項に対して不適の場合において、本市と協議し代替の対策等を検討し、再度確認を受けることができるものとする。